

市民と行政のパートナーシップにより魅力あるまちづくりを推進するため、地域の活性化や課題解決に向けた市民の自主的な活動を対象に、市民協働によるまちづくり事業補助金を交付しています。

令和6年度に本補助金の交付決定を行った4事業について、ご紹介します。

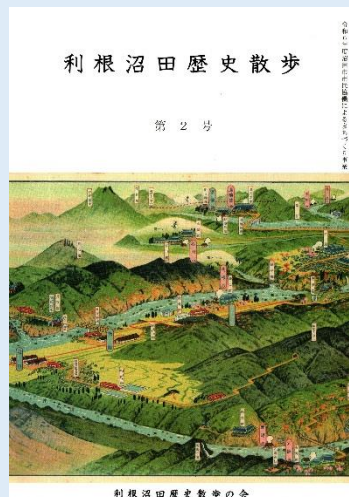
事業名「郷土誌『利根沼田歴史散歩』で地域の魅力再発見と振興事業」

団体名：利根沼田歴史散歩の会

事業の目的：次の世代に引き継いでいきたい「利根沼田の歴史」を、郷土誌として定期刊行を行い、利根沼田の歴史を厚く積み重ねていくことを目的とする。

事業の内容：利根沼田歴史散歩の会の機関誌としての位置づけを行い、郷土誌に携わっている方々の寄稿により、第2号を10月、第3号を令和7年3月に発刊していきたい。また、郷土誌に掲載された原稿ネタを題材とした、市民への講演会を開催。さらに、集落単位での出前講座・歴史散歩などに講師派遣を行い、広く市民への歴史啓発を行う。

事業の効果：創刊号を発刊し、多くの読者の確保と共に、多くの寄稿を促し、広く多くの方々を巻き込んで、郷土の歴史を深め、郷土利根沼田を大切に思う人達を増やし、地域の活性化に資する。



『利根沼田歴史散歩』第2号表紙



上原町おもしろ塾講演会での本誌の紹介

今後の事業展開

毎年度10月、3月と半年に1回のペースで定期発行していく。

事業名「平川フェスティバル」

団体名：群馬奥利根連合そば会

事業の目的：そばの地域文化の継承を目的に、地元の高校生等にそば打ちの技術を習得してもらうため、段位認定会等を開催する。また、地元住民等の協力を得て、交流の輪を広げることにより地域の活性化につなげる。

事業の内容：■ そば打ち体験教室の開催 7月13日
■ そば打ち段位認定会の開催 7月14日、10月13、14日

事業の効果：段位認定会等を開催することで、市内外の多くの方が訪れ、地域の活性化につながった。また、主に地元住民を対象としたそば打ち体験教室を行い、そばの地域文化の周知とそば打ち技術の伝承に寄与することができた。

そば打ち体験教室



裏面もご覧ください →

今後の事業展開 そば打ち体験などをさらに充実させ、より多くの方々に活動を広げていきたい。

事業名「天狗の里ワクワクまつり」

団体名：いけだワクワク倶楽部

事業の目的：地域住民の連帯と交流の場をつくり、地域住民同士の絆を深化させるとともに地域への愛着の醸成を図る。

事業の内容：令和6年5月4日(土・祝)10時～15時

会場：池田ふれあい広場

概要：ステージ発表、キッチンカーの出展、地域の店舗による販売、木育体験、ことば探しゲーム、マスつかみ体験、投げ餅など

事業の効果：事業を通じて運営に関わるボランティアや出展者の新たなつながりができた。また、地元中学生による清掃ボランティアや寄せ植えの販売、地元小学生からのアイデア提供など、当初予定していなかった活動に結びつき、地域の活性化及び施設の活用について継続事業として取り組める良い機会となった。

今後の事業展開 初めての実施だったため補助金を活用して開催したが、今後は自主運営に向けて財源確保を行い、継続実施できるよう検討していきたい。



↑投げ餅

↓ステージ発表



事業名「みんなあつまれぬまたのひろば」

団体名：特定非営利活動法人ミニヨン・スター

事業の目的：街なかに市民がふらっと安心して立ち寄れる場所、誰でも集まれる憩いの場所を作る。沼田市の情報発信基地となる。

事業の内容：高齢者や障害者・子育て中の親子が安心して集まれる場所、学生がふらっと立ち寄れる場所、観光客に沼田の事を知ってもらえる場所の設置。

事業の効果：街なかに市民が気軽に立ち寄れて誰かと話せる場所ができ、世代間交流ができる。観光客に沼田のことを知っていただける。

今後の事業展開 今後も継続して、誰でも安心して立ち寄れる場所、沼田の情報発信基地として活動していきたい。

